

# リウマチの新しい見方

血清または血漿中マトリックスメタロプロテイナーゼ-3測定用

体外診断用医薬品  
承認番号21600AMZ00512000

## パナクリア<sup>®</sup> MMP-3 「ラテックス」

監修：東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター教授 山中寿先生

### RA（関節リウマチ）の診断における臨床検査

疾患特異的な指標はない

- RAの診断：① RAかどうか（鑑別診断）  
② 病態がどの程度進行するか（予後診断）

### RAでのMMP-3の見方

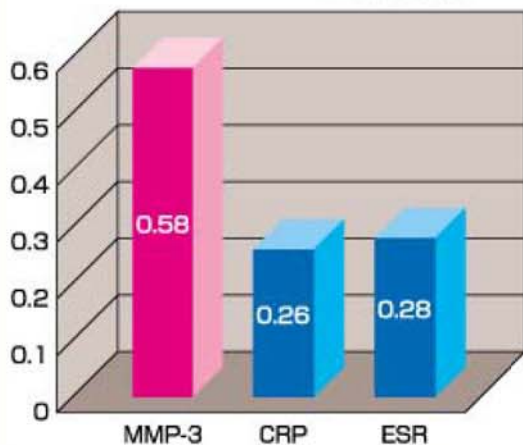
血清MMP-3が高値を示す症例では関節破壊が進行

血清MMP-3は測定時よりも測定半年～1年後のX線所見による関節破壊の進行度との間に強い相関性がある



### 血清MMP-3は予後診断に有用

血清MMP-3値と6ヵ月後のLarsen's scoreの相関係数

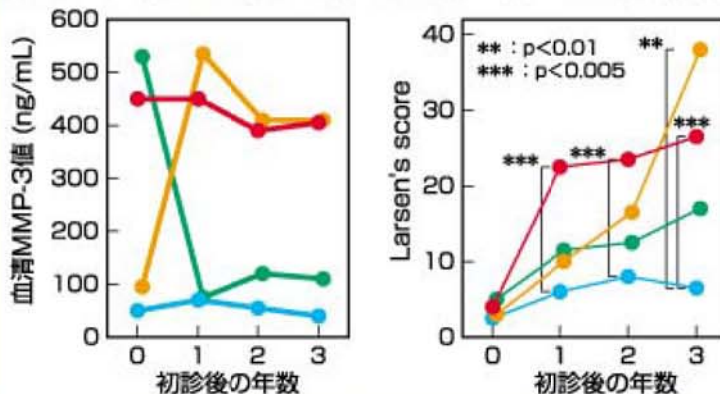


Yamanaka H. et al: Arthritis Rheum 43: 852-858, 2000

早期RA関節破壊の予後予測と血清MMP-3値

早期RA（発症1年未満）の予後予測において、血清中MMP-3が経過観察中に上昇または高値を維持した症例は骨破壊（Larsen's Score）が進行し、低下または低値を維持した症例は非進行性である傾向が認められました。

● 持続的に高値 ● 低値→高値 ● 高値→低値 ● 持続的に低値



山中 寿：平成10年度厚生科学研究費補助金 免疫・アレルギー等研究事業（免疫アレルギー部門）研究報告書, 227-229, 1998

# RAでのMMP-3の見方

## RAの治療手段と臨床指標

血清MMP-3値を下げないと関節破壊の進行は抑制できない



**血清MMP-3値を指標として薬剤の治療効果を見ることが重要**

	CRP	血清MMP-3	骨破壊の進行
非ステロイド抗炎症薬	→	→	不変
抗リウマチ薬	↘	↘	軽度遅延
副腎皮質ステロイド	↘	→	軽度遅延
メトトレキサート	↘	↘	遅延
抗サイトカイン療法	↘	↘	遅延～改善

**血清MMP-3値の測定の間隔は2～3ヵ月に1度が妥当です。**

【参考基準範囲】 男性：36.9～121ng/mL  
女性：17.3～59.7ng/mL

積水メディカル株式会社

製造元

 第一ファインケミカル株式会社

R100

この用紙は古紙100%再生紙を使用しています。

MM-06

0305 D III 50